

アカソ

Boehmeria tricuspis Makino

イラクサ科
Urticaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は極めて希で、個体数も少ない。路傍の林縁に生えているため、人為が及びやすく、生育地が攪乱されて絶滅の危険性が高い。

県内分布 九重火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・大分)
朝鮮半島 中国・中国(東北部)

生育環境 低山地の林縁。

現 状 生育地、個体数ともに僅少。林道沿いに生育しているため、草刈や切り枝が積まれるなど、しばしば人為の影響を受けている。

イヌヤブマオ

Boehmeria pseudoc-sieboldiana Honda

イラクサ科
Urticaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域は狭い。県内の生育地は極めて希で、個体数も少ない。林縁や路傍に生育し、植生遷移の進行により生育環境が悪化し、生育地の衰退や減少が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 九州(大分・?)

生育環境 岬の林縁や路傍。

現 状 岬の尾根を通る道路沿いの林縁や路傍に生え、個体数は少ない。

備 考 九州の特産種とされる。

ヤナギイチゴ

Debregeasia edulis
(Sieb. et Zucc.) Weddell

イラクサ科
Urticaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では「豊後水道域」だけに生育するが、個体数はかなりみられる。林道工事、河川工事などで影響を受けた所が多く、生育地の改変が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 本州(関東地方南部 東海道 近畿地方南部) 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
台湾 中国

生育環境 海岸の林縁。

現 状 「豊後水道域」の南に行くほど個体数は増え、結実もみられる。